

FAST ACCOUNTING



コンカー製品向けのインボイス制度対応と 照合作業の自動化

ファーストアカウンティング株式会社
代表取締役社長
森 啓太郎



CONCUR JAPAN
PARTNER AWARD
2021



CONCUR JAPAN
PARTNER AWARD
2022



01

インボイス制度について



(株)〇〇御中

請求書

△△商事(株)

登録番号 T012345...

11月分 131,200円

××年11月30日

日付	品名	金額
11/1	魚 *	5,000円
11/1	豚肉 *	10,000円
11/2	タオルセット	2,000円
	...	
合計	120,000円	消費税 11,200円
8%対象	40,000円	消費税 3,200円
10%対象	80,000円	消費税 8,000円

* 軽減税率対象

現在の区分記載請求書から
3つの追加項目

- (1) 適格請求書発行
事業者の登録番号
- (2) 適用税率
- (3) 税率ごとの消費税額

消費税の検算



[ホーム
\(登録番号を検索\)](#)[お知らせ](#)[ご利用ガイド](#)[ダウンロード
Web-API](#)[登録番号とは](#)[よくある質問](#)

重要なお知らせ

登録申請書を提出してから登録の通知を受けるまでの期間については、登録申請書の提出状況などにより異なります。

現在の通知までの期間の目安については、[こちら](#)でご案内しております。

このサイトでは、過格請求書発行事業者登録を行っている事業者の情報を公表して、[法人番号を検索したい場合はこちら](#)。

登録番号を検索する

登録番号（「T」を除く13桁の半角数字）を入力して「検索」ボタンを押すと、検索結果が表示されます。一度に10件まで検索することができます。

検索方法について調べたい場合は、「ご利用方法について」を押してください。

[> ご利用方法について](#)

登録番号

T

A woman with long brown hair, wearing a black and white striped shirt, is sitting at a desk with a laptop. She has a shrugging expression on her face and her hands are raised in the air, palms up. The background is a blurred office or home workspace with shelves, plants, and a whiteboard.

手作業なんてあり得ません

請求書

ここに画像 (jpg) をアップロードしてください...

※複数同時アップロードが可能です



02
—

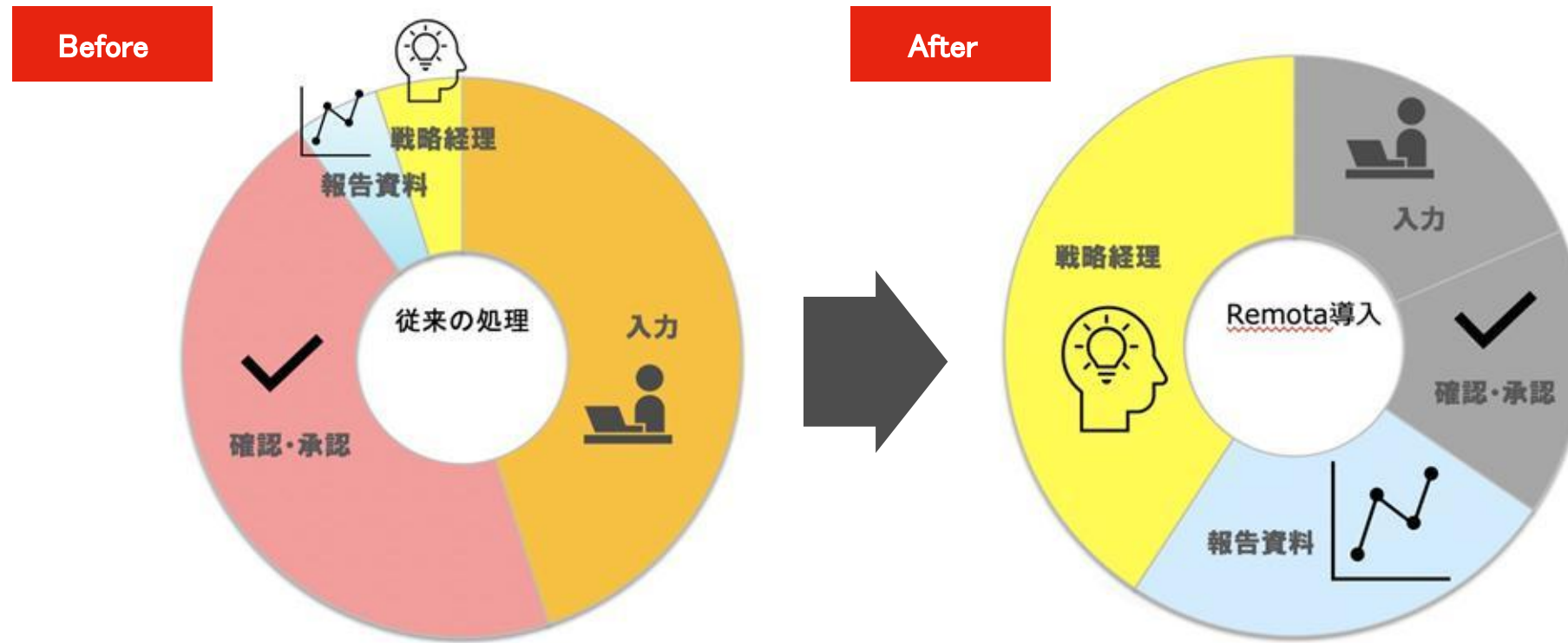
FAのソリューション



Remotaが実現する経理財務の未来と変革

FAST ACCOUNTING

既存の経理財務部門の業務は、入力作業、確認・承認作業に膨大な労力を割いています。ERPへの入力作業、確認・承認作業を自動化することで、戦略経理や報告資料に注力して頂ける環境を創出します。



経理特化型AIで実現する2つの業務改革

FAST ACCOUNTING

起票アクセル

(1)請求書の起票自動化

支払業務の請求書の起票を自動化します。

OCR機能

読取りの確認機能

仕訳

効果

入力的高速化

業務効率化

コンカーインボイスとの連携 Remota

経費確認アクセル

(2)領収書の照合自動化

経理特化型のAIとRPAを使うことで、従業員の申請内容とAIが読み取った内容で照合し、経費精算突合業務を自動化します。

金額・日付の照合

取引先の照合

不正牽制

効果

照合作業の7割削減

人的ミスの削減

突合サービス 領収書 Robota

支払確認アクセル

(3)請求書の照合自動化

現場で起票された内容と、請求書の内容が正しいか、経理特化型AIで照合を行い業務の自動化を実現します。

金額の照合

取引先の口座を照合

押印の確認

効果

照合作業の7割削減

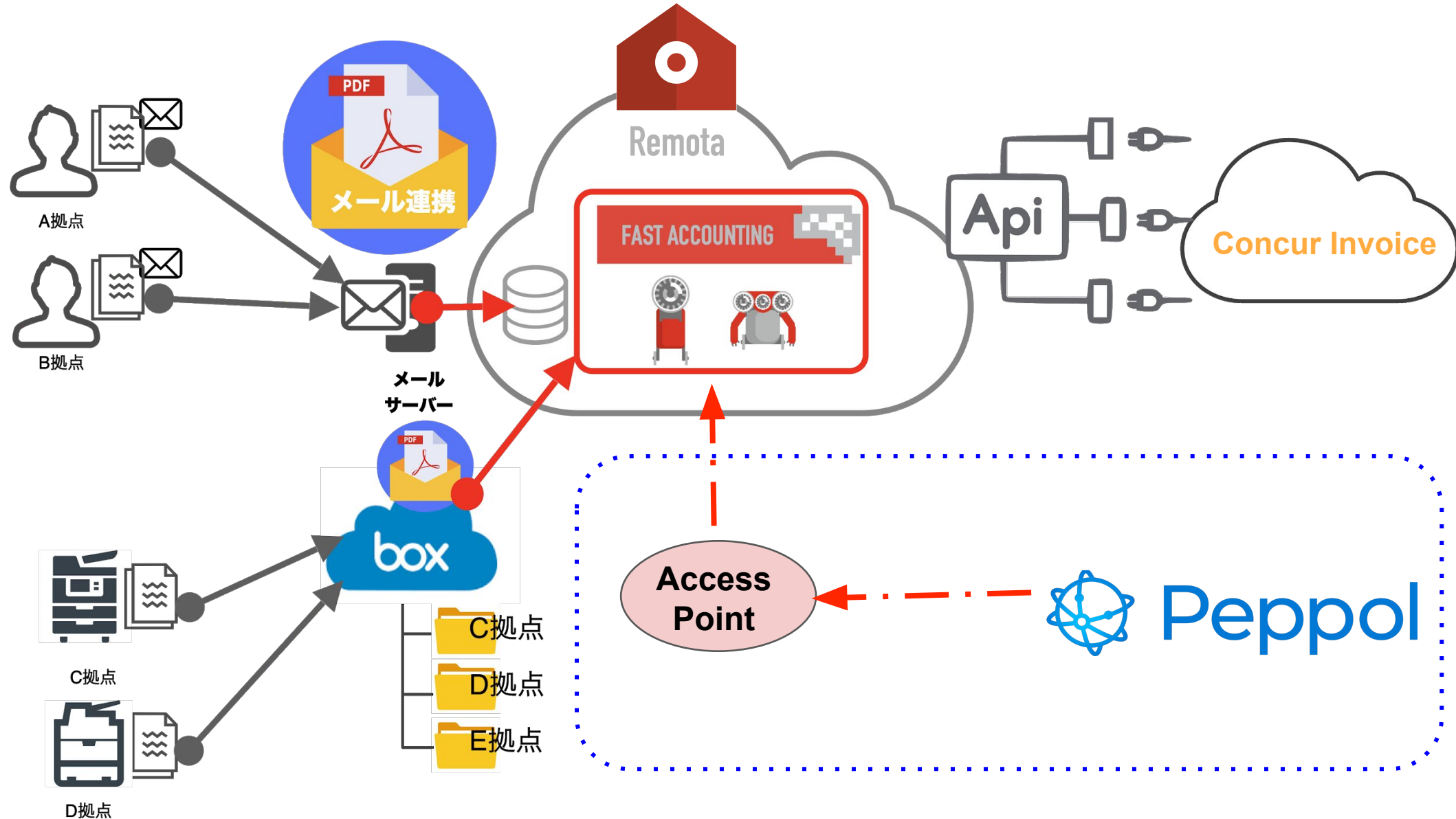
人的ミスの削減

突合サービス 請求書 Robota

02-A
—

起票アクセル for ConcurInvoice







(1)生産性の高い働き方改革

①74%の請求書について完全ペーパーレス・ハンコレスな業務を実現。

②年間9万枚の紙保管の削減

③業務時間**2万3千時間削減**

(2)ガバナンス、経営基盤強化

(3)社員の意識改革



入力者

PDFでの処理が可能となり、紙提出が不要になった。
毎月件数も多く、**提出に時間を要していたので助かっています。**

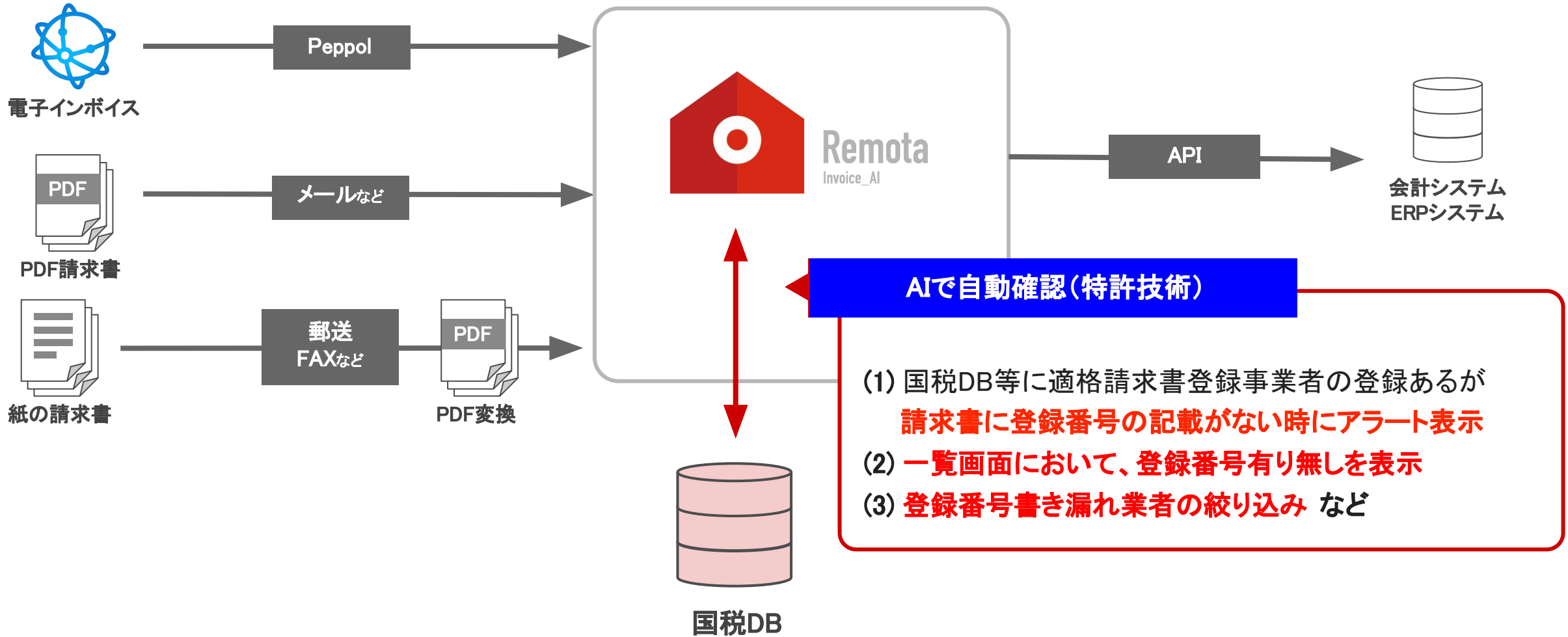
従来は紙ベースで請求書と伝票を照合し、その後システムにログインして承認を行なっていたが、請求書がデータ化されシステム内に表示されることにより
作業をワンストップで行なう事ができるようになった。すごく便利。



承認者

Remotaでの登録番号の自動確認①

FAST ACCOUNTING



実装イメージ



請求書一覧

絞り込み: ▼

取引先	金額	登録番号
ABC(株)	123,000	T1234567890123 
DEF(株)	456,000	T9876543210987 
GHI(株)	789,000	登録番号の記載漏れ 
JLK(株)	123,000	登録番号が不一致！！ 
LMN(株)	123,000	T2345678901234 
OPQ(株)	123,000	T3456789012345 
RST(株)	123,000	登録なし 
UVW(株)	123,000	T4567890123456 
XYZ(株)	123,000	T5678901234567 

①登録番号の登録があるが
請求書に記載が漏れているケース
顧客に要連絡。

②登録番号と法人名が一致しないケー
ス。間違いや意図的に記入されている
可能性があり要確認と要対応

③免税事業者のため
登録番号の登録がないケース

すべての請求書について、一覧上で記載の正しさの
チェックができます。

適格請求書には下記6つの項目の記載が必須となり、弊社読み取り標準項目に加え、以下の追加対策を検討しております。

適格請求書

① 適格請求書発行事業者の氏名又は名称及び
登録番号

② 取引年月日

③ 取引内容（軽減税率の対象品目である旨）

④ 税率ごとに区分して合計した対価の額
（税抜き又は税込み）及び適用税率

⑤ 税率ごとに区分した消費税額等

⑥ 書類の交付を受ける事業者の氏名又は名称

請求書 △△商事㈱
登録番号 T 012345...

11月分 131,200円 ××年11月30日

日付	品名	金額
11/1	魚 *	5,000円
11/1	豚肉 *	10,000円
11/2	タオルセット	2,000円
...		
合計	120,000円	消費税 11,200円
8%対象	40,000円	消費税 3,200円
10%対象	80,000円	消費税 8,000円

* 軽減税率対象

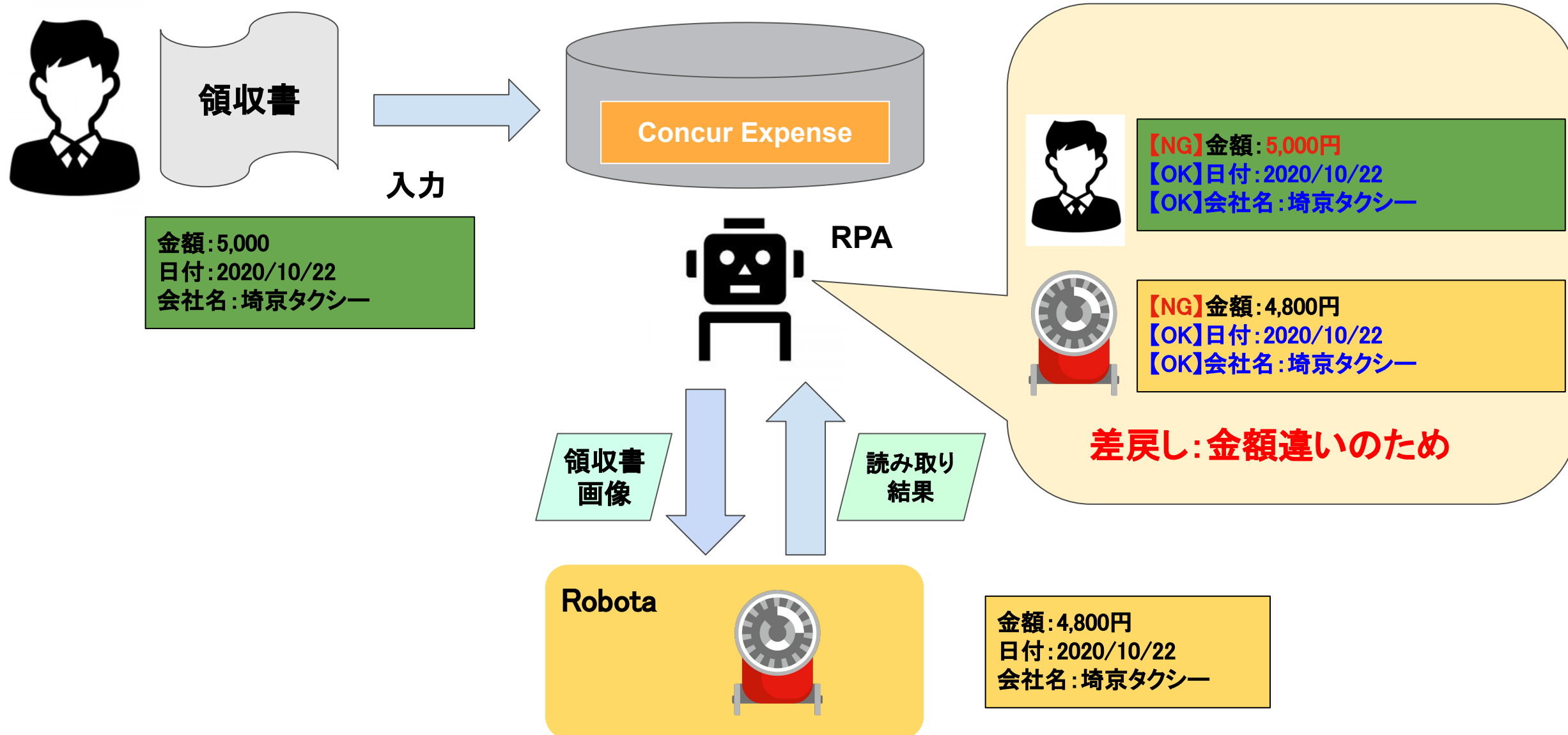
#	読み取り内容	OCRにおける読み取り結果のレスポンス	確認処理	確認結果のレスポンス
①	適格請求書発行事業者番号	「T+{13桁数字}」として出力	有り	記載がある場合： 一致、一致しない 記載がない場合： 記載もれ、登録なし
②	日付	「date:mm-dd」として出力	無し	-
③	取引内容	品名の読み取った結果を出力	無し	「*」と合わせて軽減税率フラグのレスポンスを検討中
④	適用税率と税率毎の合計金額	税率毎の消費税額と対象金額の出力	有り	「True」or「False」
⑤	税率毎の消費税額	税率毎の税額を出力	有り	「True」or「False」
⑥	事業者の氏名または名称	読み取った結果を出力	無し	-

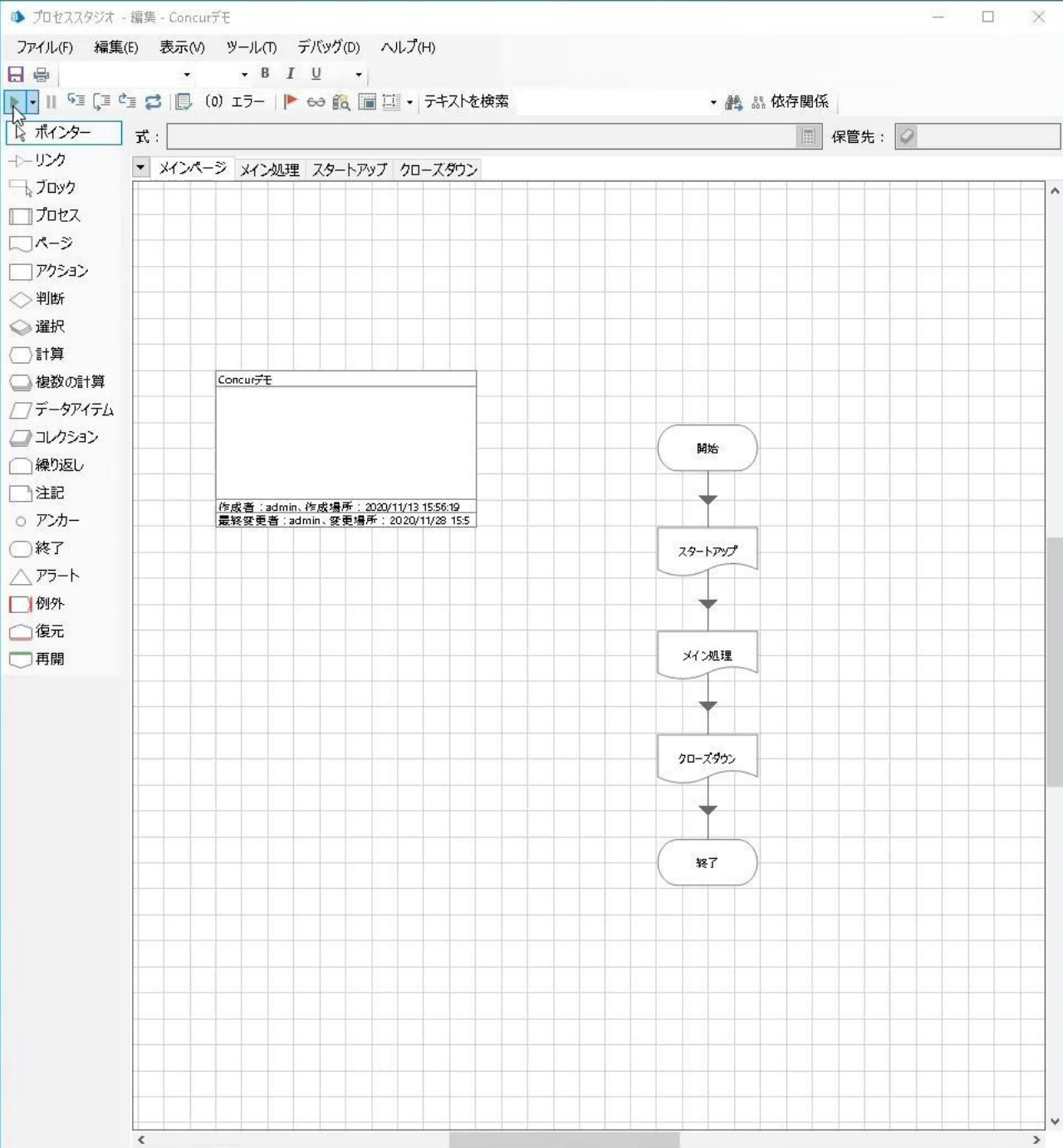
※本ページにおける内容は現時点で想定している対応内容のため、今後変更する可能性があります

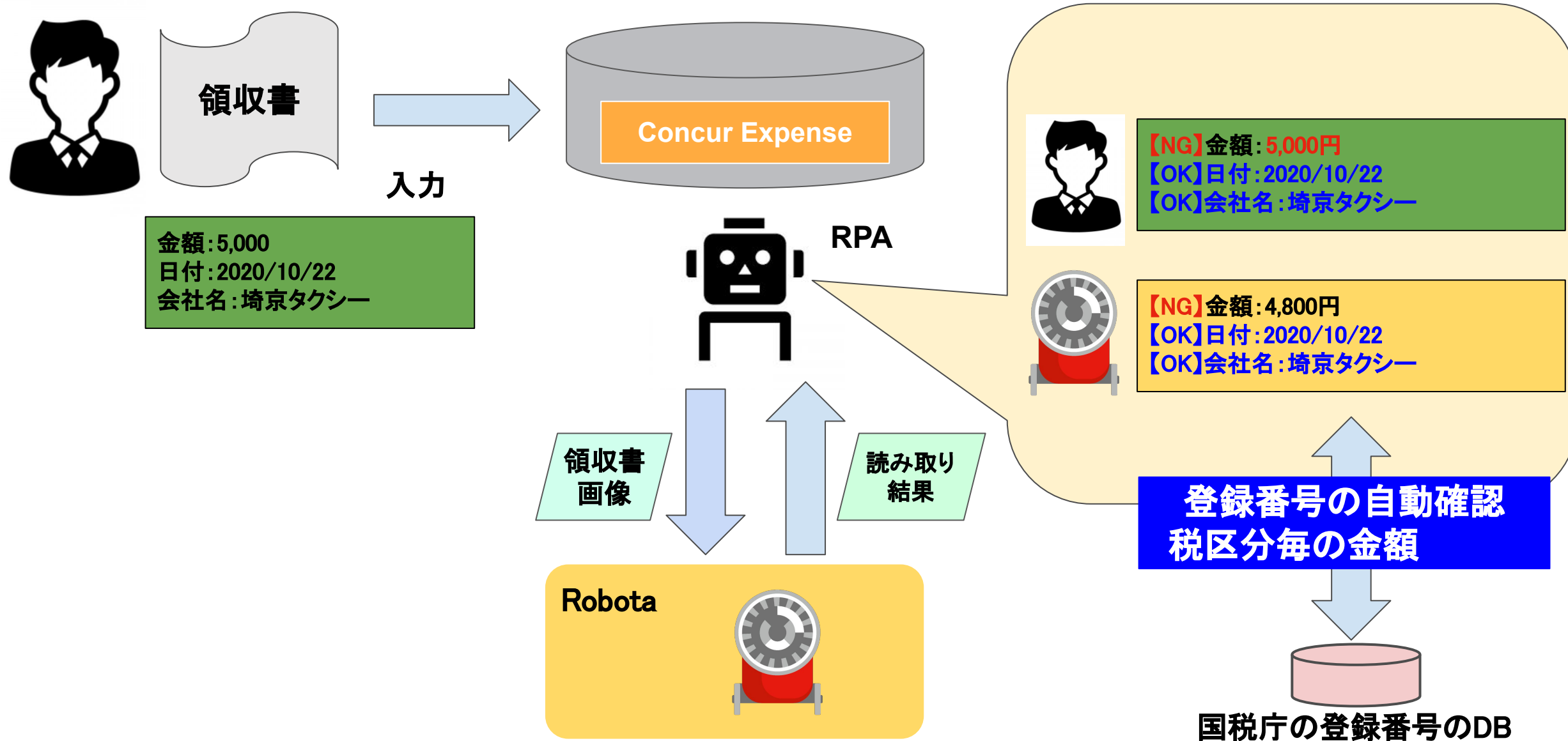
02-B

経費確認アクセル for ConcurExpense









02-C

支払確認アクセル for ConcurInvoice





支払

支払確認アクセル

Receipt_AI = FA #001 / Check_AI = FA #004 / Journal_AI = FA #006 / Withholding_AI = FA #014 / Subcontract Check_AI = FA #015 / Bank Information Check

金額の照合

口座情報の照合

押印の確認

AI化の効果(1) 人的ミスの削減

(2) 照合作業の7割削減

(3) インボイス制度対応の自動化

2.ユースケース④請求書の照合自動化イメージ

FAST ACCOUNTING



- 請求書入力作業に加えて、請求書支払業務の照合作業を自動化することで、人の確認作業を削減します。

請求書の照合作業の効率化

仕訳AI

入力作業(OCR)

読取不可 5

処理
対象
100

OK
95

金額チェック

NG
10

処理
対象
95

OK
85

取引口座チェック

NG
8

処理
対象
85

OK
77

押印チェック

NG
7

処理
対象
77

OK
70

人手確認分

確認
対象
30

確認
不要
70

7割
削減

【事例②】請求書Robota+RPA+Concur Invoice事例紹介

凸版印刷株式会社様

FAST ACCOUNTING

TOPPAN

導入前の課題

- ✓ 支払先や金額等の申請ミス
- ✓ 申請のチェック・承認に係る工数
- ✓ チェックスキル・ノウハウの属人化

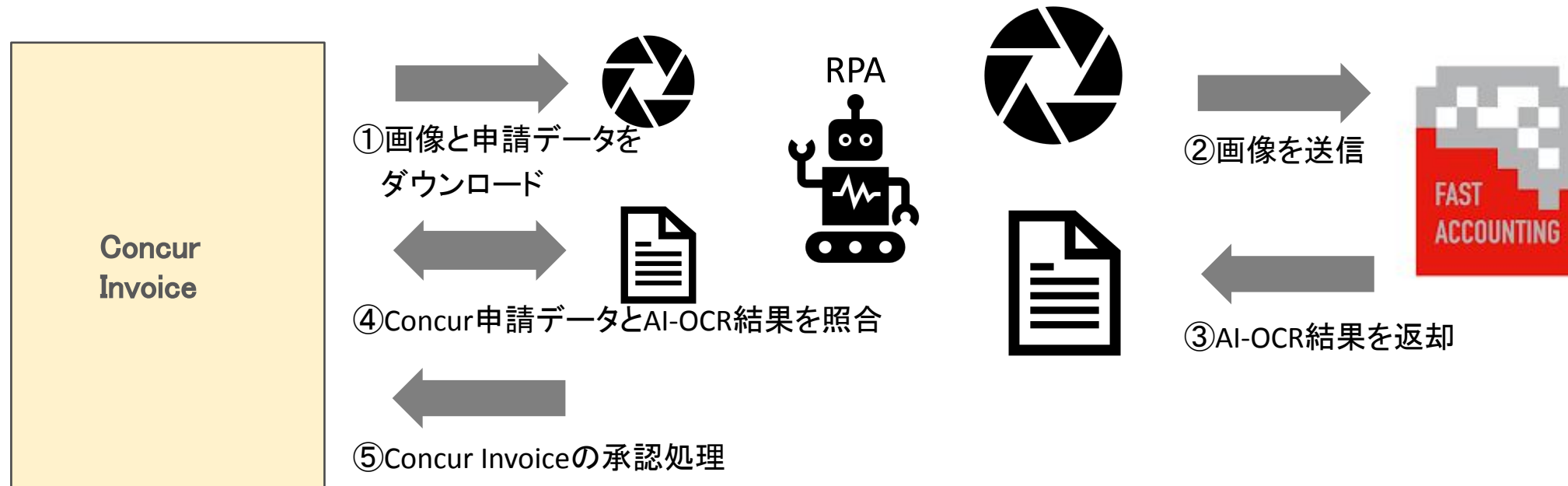
AI-OCR,RPAを活用したConcur Invoiceの
自動承認への取り組み

導入の目的

- ◆ 申請ミスのチェックアウトと承認の自動化による工数の削減と品質確保
- ◆ 経理人材のハイバリューシフト

導入後の効果

- ◆ Robota+RPAの照合により月間数千枚の請求書に対するConcur Invoiceのチェック・承認処理を自動化し、2人月程度の工数を削減
- ◆ 誤申請の自動検知で品質も確保
- ◆ 新制度・システム検討等、新たな課題への対応が可能に



03
—

デジタルインボイスPeppolについて





Peppol とは、

**PAN-EUROPEAN PUBLIC
PROCUREMENT ONLINE**

の略からわかるように、
EUの購買システムのオンラインに
関する仕様を指します。

また、主要な会計ベンダーや
ERPベンダーが、
Peppolネットワークに入ります。

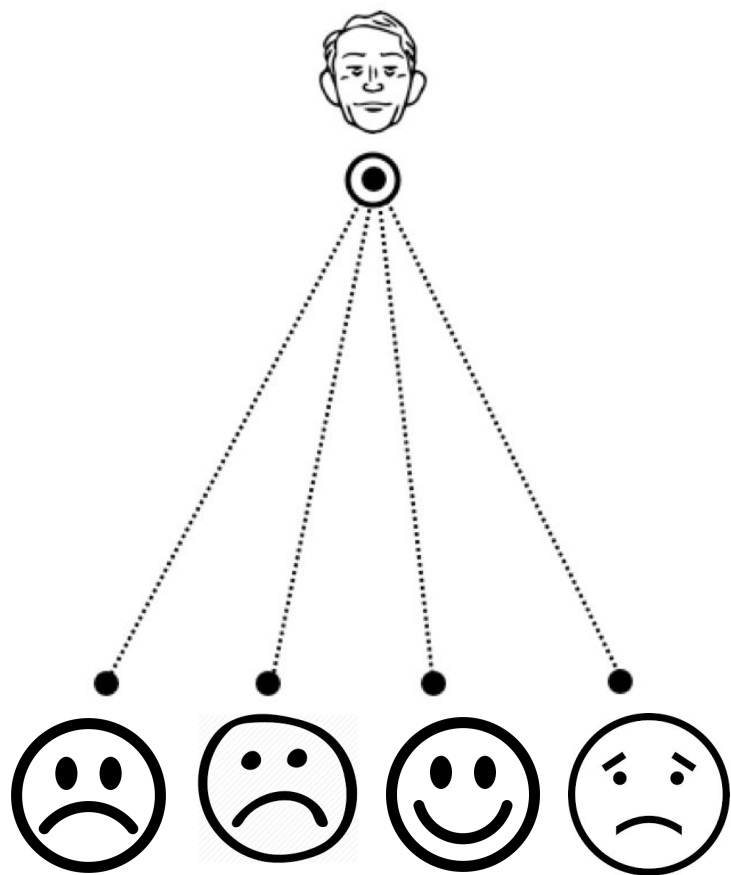


デジタル庁
Digital Agency

デジタルインボイス推進協議会の目的

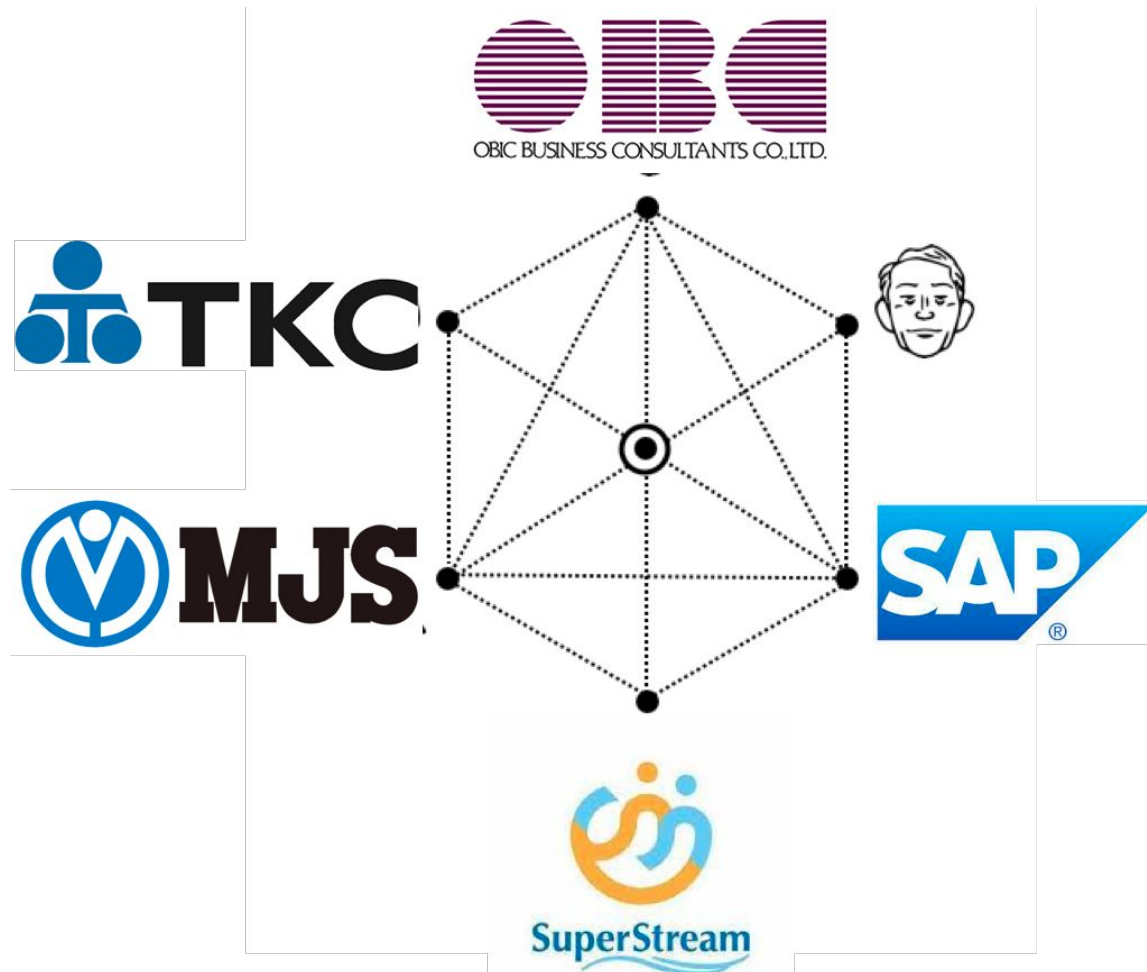
デジタルインボイス推進協議会の目的は、標準化・全体最適化され、現行の制度・仕組みからの移行可能性に配慮された電子インボイス・システムの構築・普及を通じて、商取引全体のデジタル化と生産性向上に貢献することを目指し、活動することになっております。

**2020年12月、電子インボイスに
Peppol形式の採用を決定**



従来型ネットワーク:

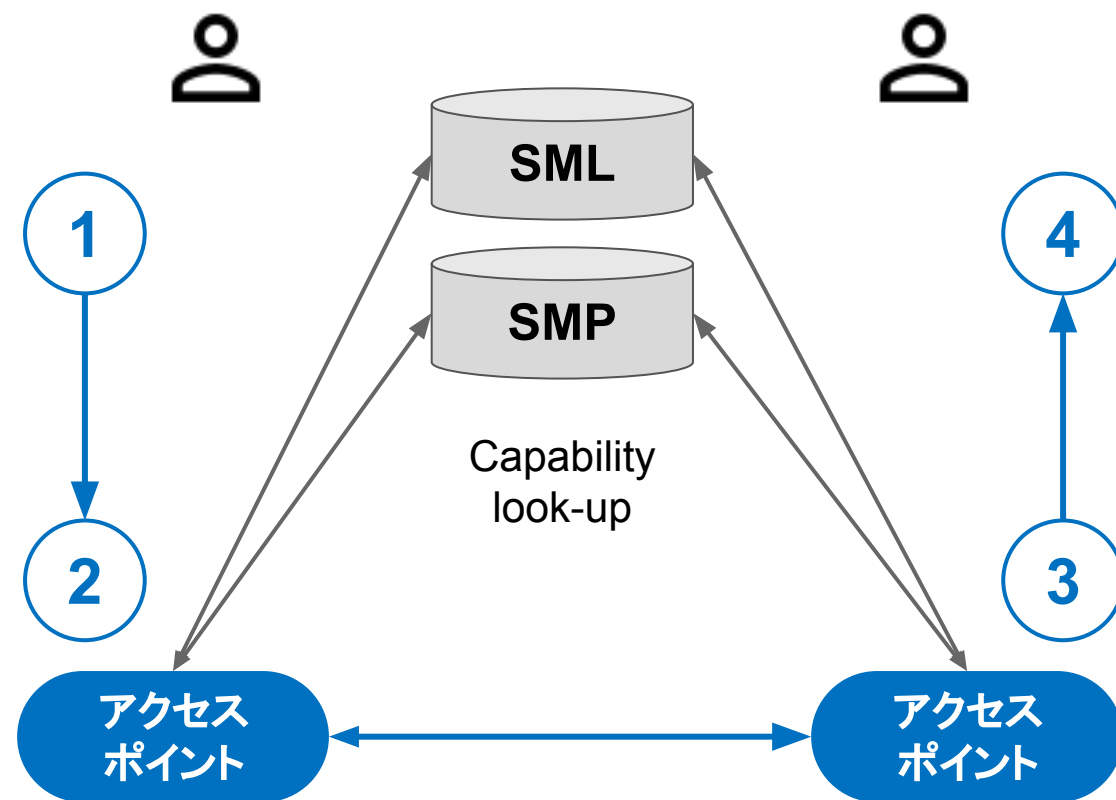
Closed型
(独自仕様)

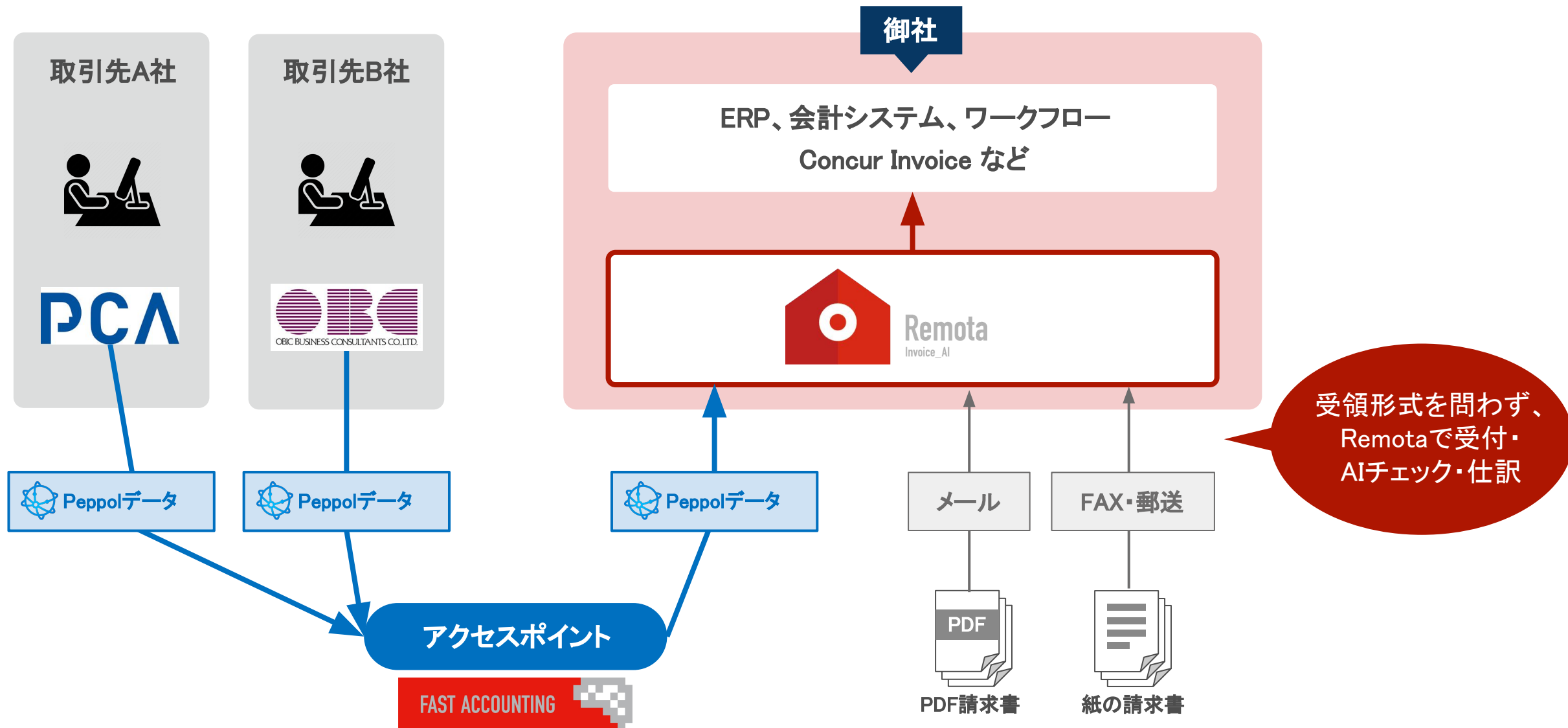


Peppolネットワーク: **Open型**

(国際標準仕様³)

Peppol Network の接続に必要なのが
アクセス・ポイント





04
—

インボイス制度の課題 請求書の送付編



請求書ごとに、税率ごとに1回の端数処理を実施。
「切上げ」「切捨て」「四捨五入」は任意



請求書

〇〇(株) 御中 〇年11月30日 (株)△△ (T123...)

請求金額(税込) 60,197円 ※は軽減税率対象

取引年月日	品名	数量	単価	税抜金額	消費税額
11/2	トマト ※	83	167	13,861	-
11/2	ピーマン ※	197	67	13,199	-
11/15	花	57	77	4,389	-
11/15	肥料	57	417	23,769	-
8%対象計				27,060	2,164
10%対象計				28,158	2,815

《計算例》

- 税率ごとに、個々の商品に係る「税抜金額」を合計
 → 8%対象：27,060円（税抜き）
 10%対象：28,158円（税抜き）
- それぞれ、消費税額を計算（税率ごとに端数処理1回ずつ）
 → 8%対象：27,060 × 8 / 100 = 2,164.8 → 2,164円
 10%対象：28,158 × 10 / 100 = 2,815.8 → 2,815円
 ⇒ 適格請求書の記載事項として認められる。

請求書

〇〇(株) 御中 〇年11月30日 (株)△△ (T123...)

請求金額(税込) 60,195円 ※は軽減税率対象

取引年月日	品名	数量	単価	税抜金額	消費税額
11/2	トマト ※	83	167	13,861	1,108
11/2	ピーマン ※	197	67	13,199	1,055
11/15	花	57	77	4,389	438
11/15	肥料	57	417	23,769	2,376
8%対象計				27,060	2,163
10%対象計				28,158	2,814

《計算例》

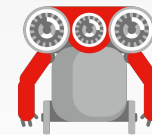
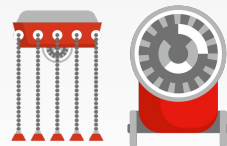
- 個々の商品ごとに消費税額を計算（その都度端数処理）
- 計算した消費税額を、税率ごとに合計
 ⇒ 個々の商品の数だけ端数処理を行うこととなり、適格請求書の記載事項としては認められない。

※ 個々の商品ごとの消費税額を参考として記載することは、差し支えありません。



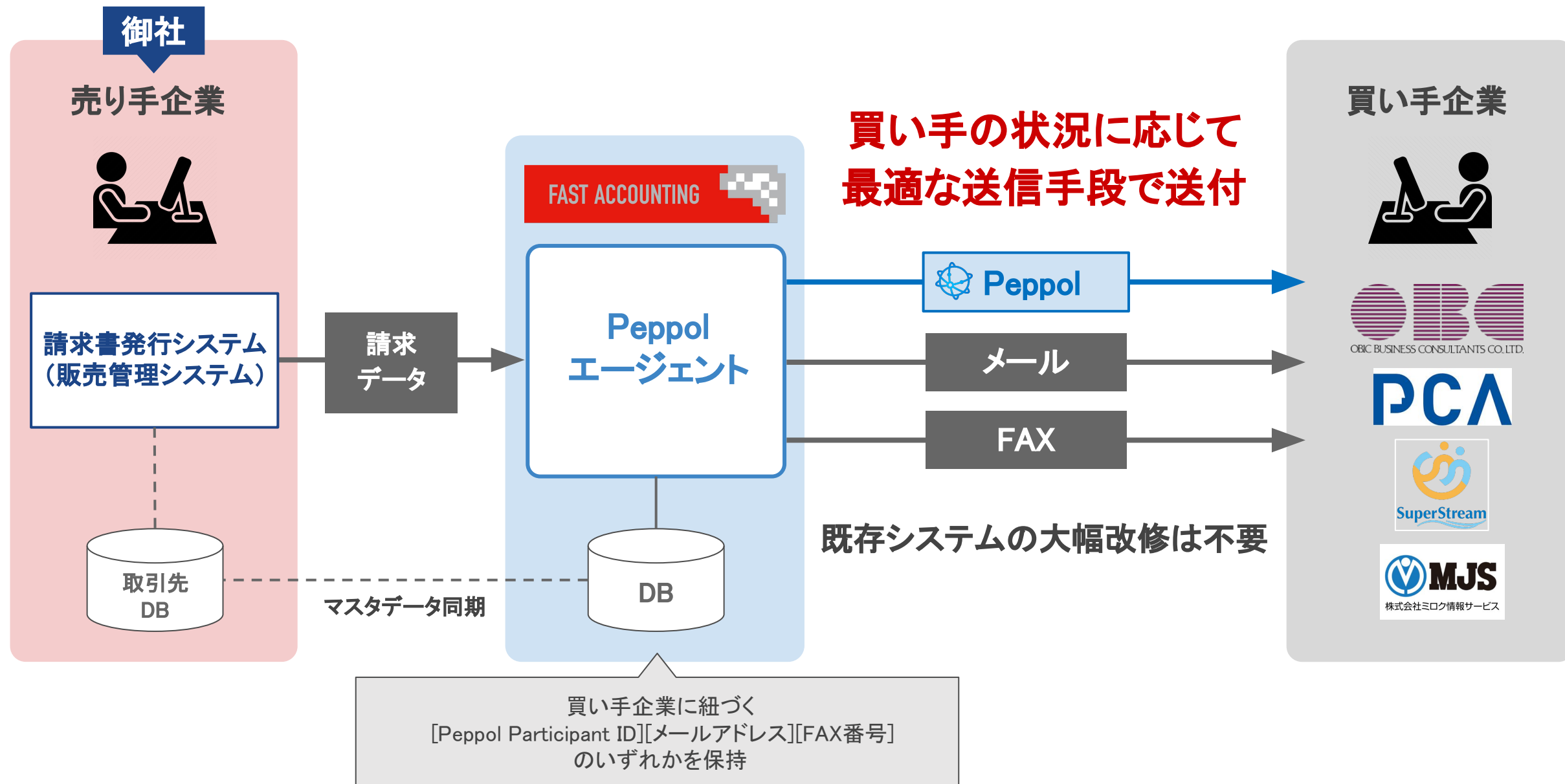
請求書送付のペイン・リリーバー

FAST ACCOUNTING



請求送付アクセセル(債権)

FAST ACCOUNTING





05

経理業務における導入実績



経理DX領域におけるAI-OCR市場動向調査 (2022年版)

調査機関: 株式会社MM総研

調査名: 経理DX領域におけるAI-OCR市場動向調査(2022年版)

URL: <https://www.m2ri.jp/report/market/detail.html?id=68>



OCRソリューション市場動向 2021年度版

46%

※調査機関: デロイト トーマツ ミック経済研究所

会計ソフトウェア



引用: 四季報2021年・売上順に列記

経費精算ベンダー



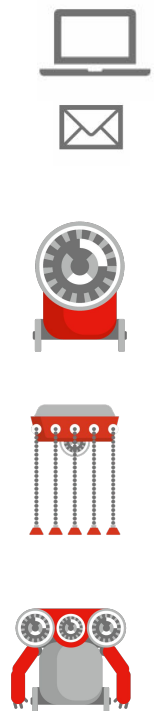
引用: ITR Market View
予算・経費・就業管理市場で、
売上順に列記

国内ERP

ベンダー	2017年度	
	金額	シェア
SAP	5195.5	14.4%
TKC	3120.0	8.6%
富士通	3108.5	8.6%
オラクル	2373.5	6.6%
ワークスアプリケーションズ	2304.0	6.4%
SCSK	1050.0	2.9%
オービックビジネスコンサル タント	760.0	2.1%
ミロク情報サービス	674.2	1.9%
スーパーストリーム	554.0	1.5%

引用: ITR Market View ERP市場2019



Peppolによる自動化

ERPへの手入力や
目視確認の工数削減

Concur Expense
照合作業の効率化

債務の照合の自動化

戦略DX

正確で早い会計

Concur Expense
インボイス制度対応

債務のインボイス
制度対応

日本の標準の請求書
Peppolへの対応

AIによる自動化

01

リモート
ワークの実現

02

働き方改革の
実現による
従業員の幸せ

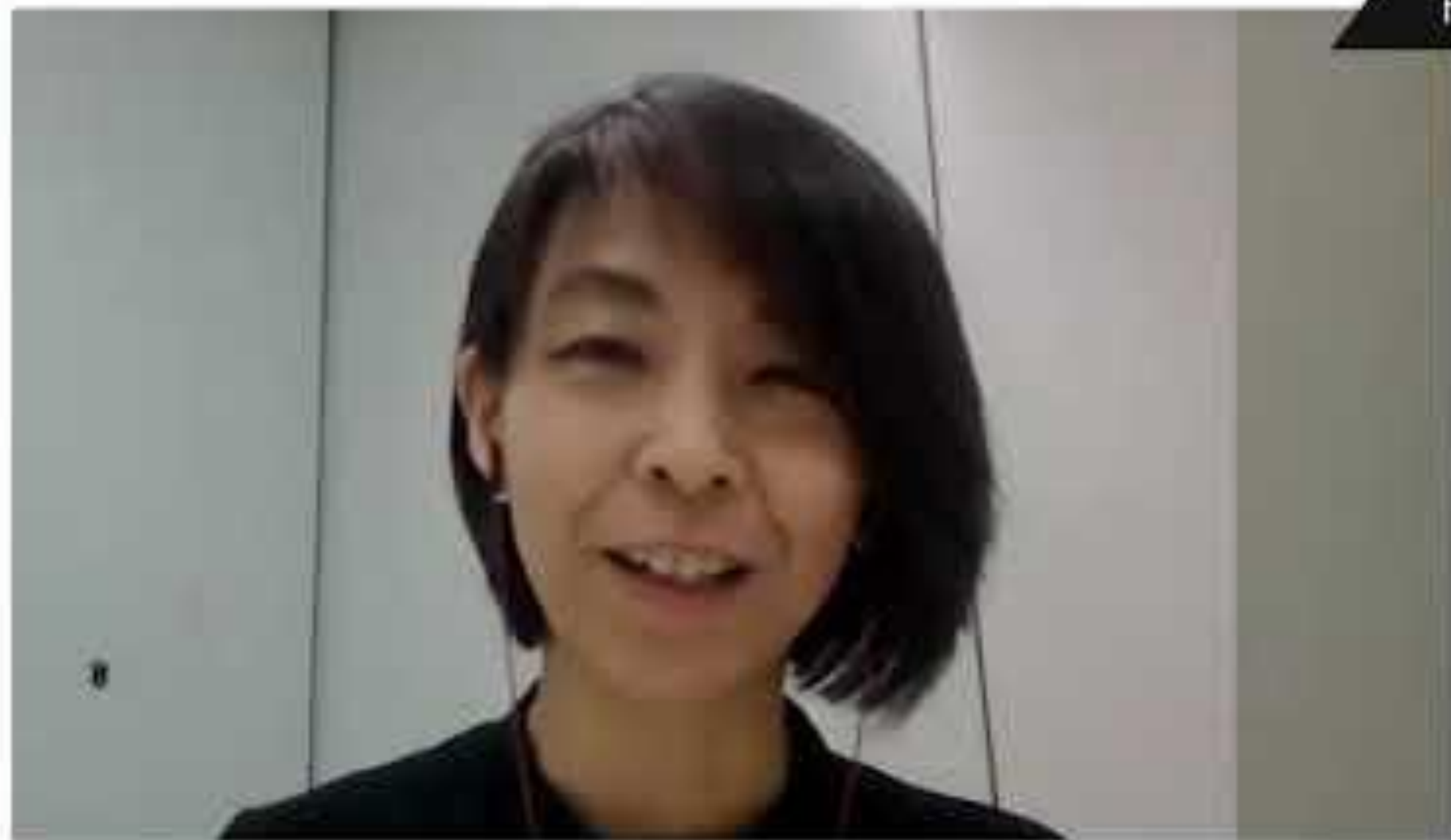
03

ROIと業務効率化
の実現

制約を取り払うことで、
自信と勇気を与える。

FAST ACCOUNTING





経理業務に特化したAIがあるんだっていう驚き



06

Appendix

取引先

現場部門

経理部門

請求書
紙発行

郵送
受取

手入力

押印
承認

紙提出

人力チェック

紙保管

年間約5万件

実施後

電子請求書

PDF
請求書

メール等
受取

紙請求書

郵送
受取

SCAN

AI-OCR読取
半自動入力

データでの
受領に切替



手入力

手入力 or アップロード

手入力

ガイダンス
&
入力規則

電子
承認

承認基準
見直し

電子
提出

一部
人力チェック

チェック基準
見直し

データ
保管

SAP Concur





■請求書送付に関する課題

- (1) 切手代の84円/通
- (2) 請求書を送付する手間
- (3) 誤送付による情報セキュリティの問題
顧客も、社内の営業も大変気にする。
- (4) 売掛金の消込作業
- (5) 現場の営業を含めた売掛金の違算処理
- (6) 月額月初に請求業務が集中するため
人員配置が冗長にせざるを得ない。
- (7) 請求漏れや未収金のリスク



ホーム
(法人番号を検索)

お知らせ
▼

法人番号とは
▼

ダウンロード
Web-API
▼

英語表記の登録
▼

各種手続
▼

よくある質問
▼

[ホーム](#) > ファーストアカウンティング株式会社の情報

ファーストアカウンティング株式会社の情報

🖨 このページを印刷する

最新情報

法人番号

7010401125256

商号又は名称

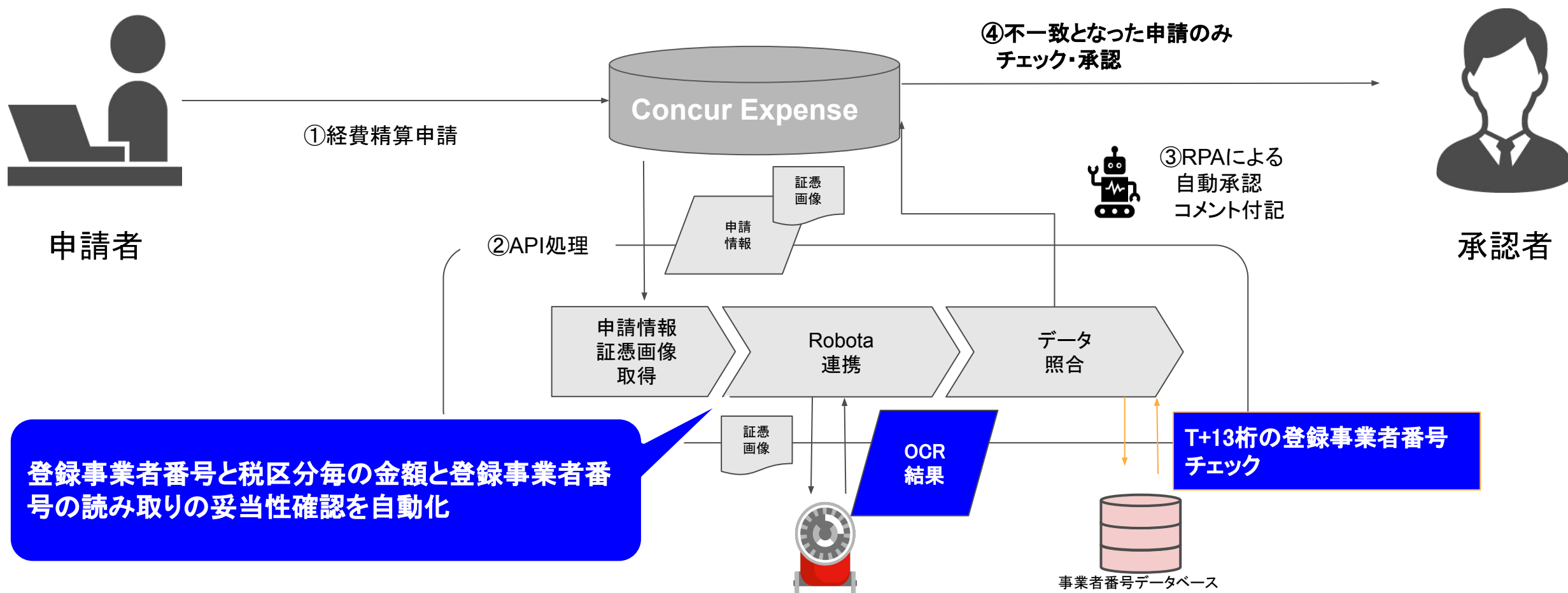
ファーストアカウンティング株式会社

商号又は名称(フリガナ)

ファーストアカウンティング

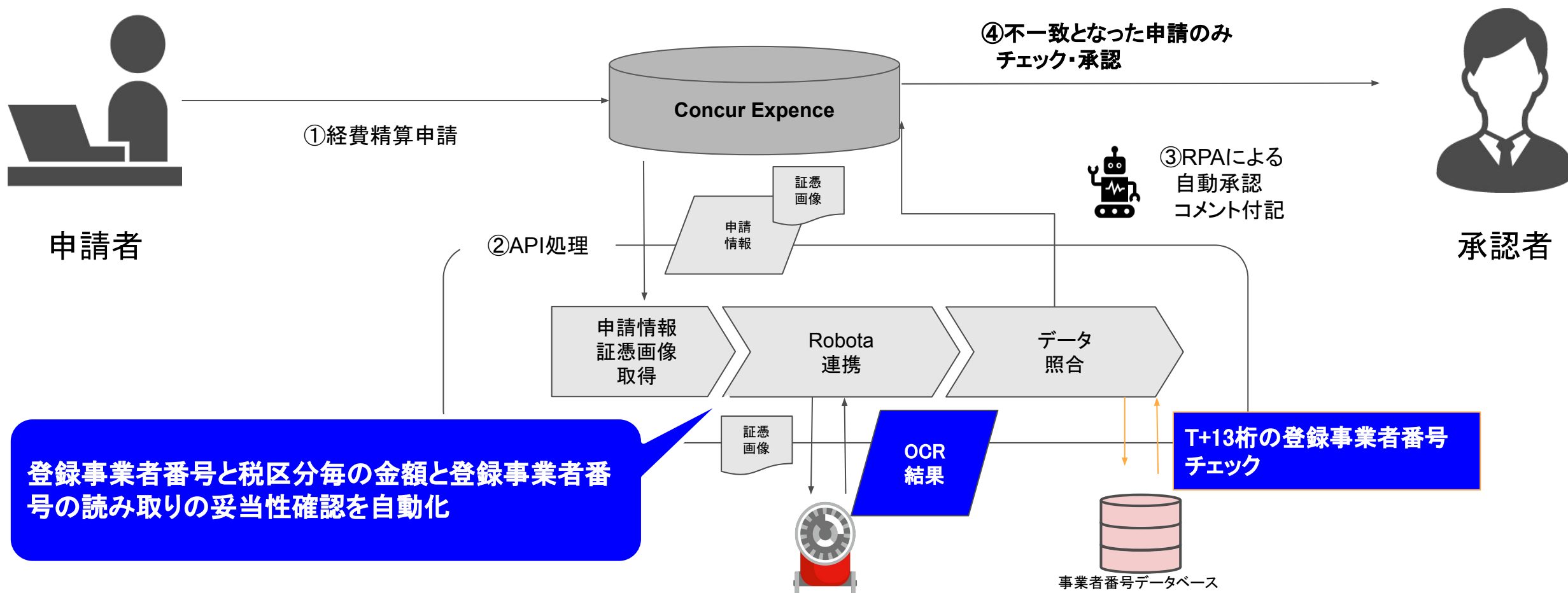
導入前の課題

全社的な人的リソースの最適化を目指しており、単純作業から生産性の高い業務へ人をシフトさせるため領収書の確認作業の自動化を実現させたかった。今後のインボイス制度を見据えると、自動化が必須。



導入前の課題

全社的な人的リソースの最適化を目指しており、単純作業から生産性の高い業務へ人をシフトさせるため領収書の確認作業の自動化を実現させたかった。今後のインボイス制度を見据えると、自動化が必須。



【事例①】Concur Expenseの自動照合

FAST ACCOUNTING



導入期間	4ヶ月	導入体制	RPAの初期設計のみBTC様にて実施
導入製品	領収書Robota	基幹 / RPA	Concur Expense / UiPath

Q.PJ稼働後、得られた効果について教えてください。

効果① 業務の付加価値の向上

従来外部委託していた領収書の整合性のチェック業務をOCR×RPAに切り替えました。委託先の余ったリソースを使って他の社内業務を外部委託ができました。そうすることで、改善活動などの緊急ではないが重要な業務に時間を割いて取り組むことができるようになりました。（経理担当者）

効果② チェック業務の効率化

これまで承認/差戻をするにしても、明確に差戻理由を残していませんでしたが、差戻理由を残すことによって経理が確認するポイントが明確になりました。各経理担当からも判断しやすくなったと聞いています。（IT推進部）

効果③ 業務の平準化

月2回のサイクルで承認作業を行っていたため、ピーク時に合わせて人員配置に苦労していました。現在は日中と夜間の1日2回のバッチ処理を行うことで、経理承認を平準化することができました。それとても良かったと感じています。（経理マネージャ）



FAの選定理由は？

読取精度のレポートや他社比較の資料を貰ったり、独自で他社比較もする中で、読取精度の高さが決め手になりました。RPAにUiPathの活用実績もあり、ノウハウや各社ベンダーとのリレーション、Concurとの親和性もポイントでした。



導入前の課題

Concur Invoiceの導入にともなう、起票や仕訳等の入力作業の効率化。
 これまでは、**紙運用で年間30万枚、7万時間を費やしていた。**

導入の目的

- ①ペーパーレス・リモートワーク
- ②請求書の入力作業の効率化
- ③担当者の入力ミスの軽減

導入後の効果

Remotaを現場部門の約400ユーザに公開し、**申請業務の工数削減に貢献**
 STEP2として2022年1月にグループ展開、3,000ユーザへの展開を予定。

金額が高い請求書です
取引先がマスタに存在しません

社員情報

日付 2020/05/11

金額 ￥31,878 *

発行元 サンプル請求元株式会社テスト企画部 *

宛名 サンプル請求元株式会社

支払期限 2020/06/30

税抜額 ￥28,980

税額 ￥2,898

発行元住所 VORT浜松町13階

発行元電話 番号1 03-1234-5678

銀行名1 三菱UFJ銀行青山支店

口座種別1 普通

口座番号1 1234567

口座名義1 サンプル請求元株式会社

取引先コード

更新

請求書

2020年05月11日
請求書番号: 20200511-2

サンプル請求元株式会社 御中

下記のとおりご請求申し上げます。

ご請求金額 ￥31,878

お支払期限: 2020年06月30日

品目	数量	単価	金額
テスト品目1	1	10,000	10,000
テスト品目2	1	18,980	18,980
小計			28,980
消費税 (10%)			2,898
合計			31,878

振込先

三菱UFJ銀行

普通 1234567

サンプル請求元株式会社

請求書

OCR読み取り

Remota項目

ConcurAPI項目

発行元

VendorName

口座番号
口座名義

BuyerAccountNumber

Custom XX

住所

AddressCode1, 2, 3

宛名

Custom XX

Vendor v3 GET + 上記Parameter

支払先

VendorCode + AddressCode

入力/支払先確認の工数削減

請求書のAI-OCR結果からConcurの支払先マスタを特定しConcurへ連携

課題: 日清食品HD様は、Concur Invoiceで同じ取引先をグループ会社毎に複数保持しており、一意の特定が課題であった。

解決: Concur支払先マスタに宛名項目を追加し、請求書宛名のAI-OCR結果を検索条件に加えることで解消



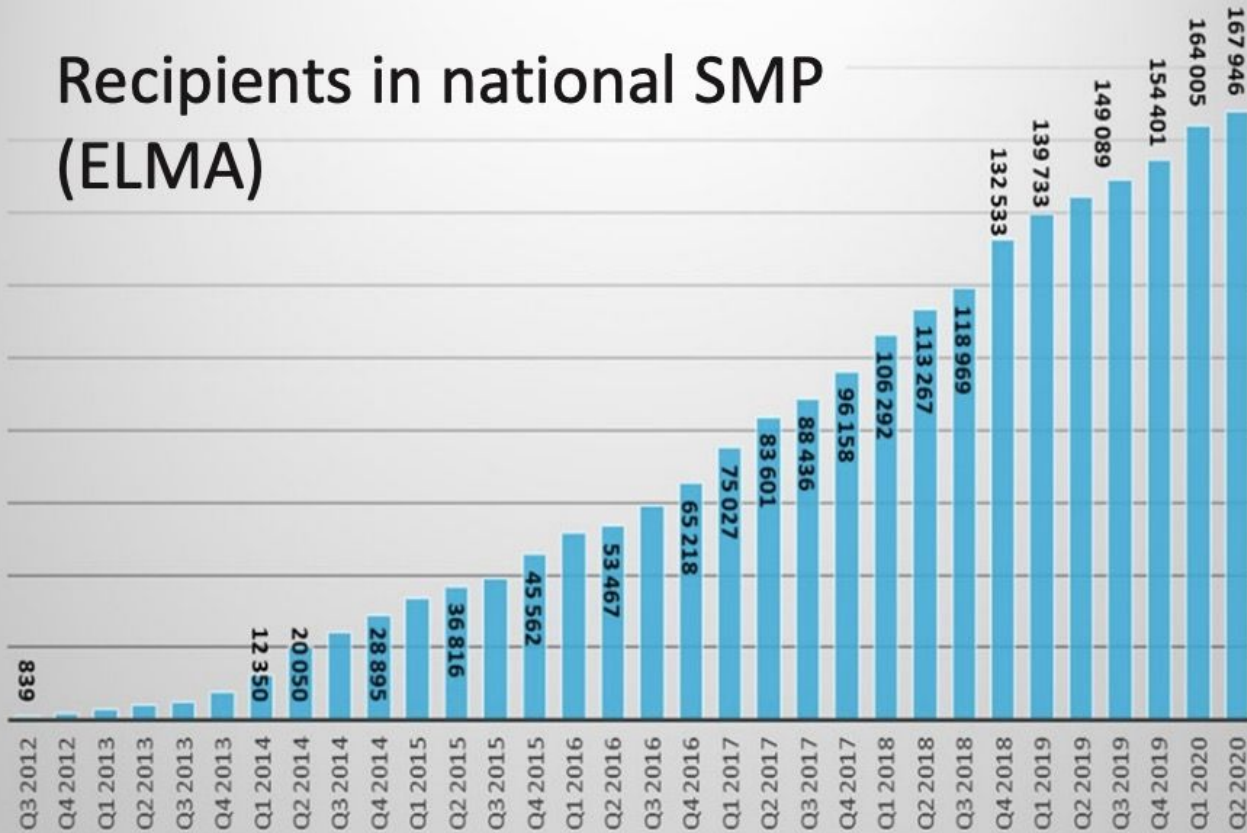
普及率 **84%**



普及率 **11%**



Recipients in national SMP (ELMA)



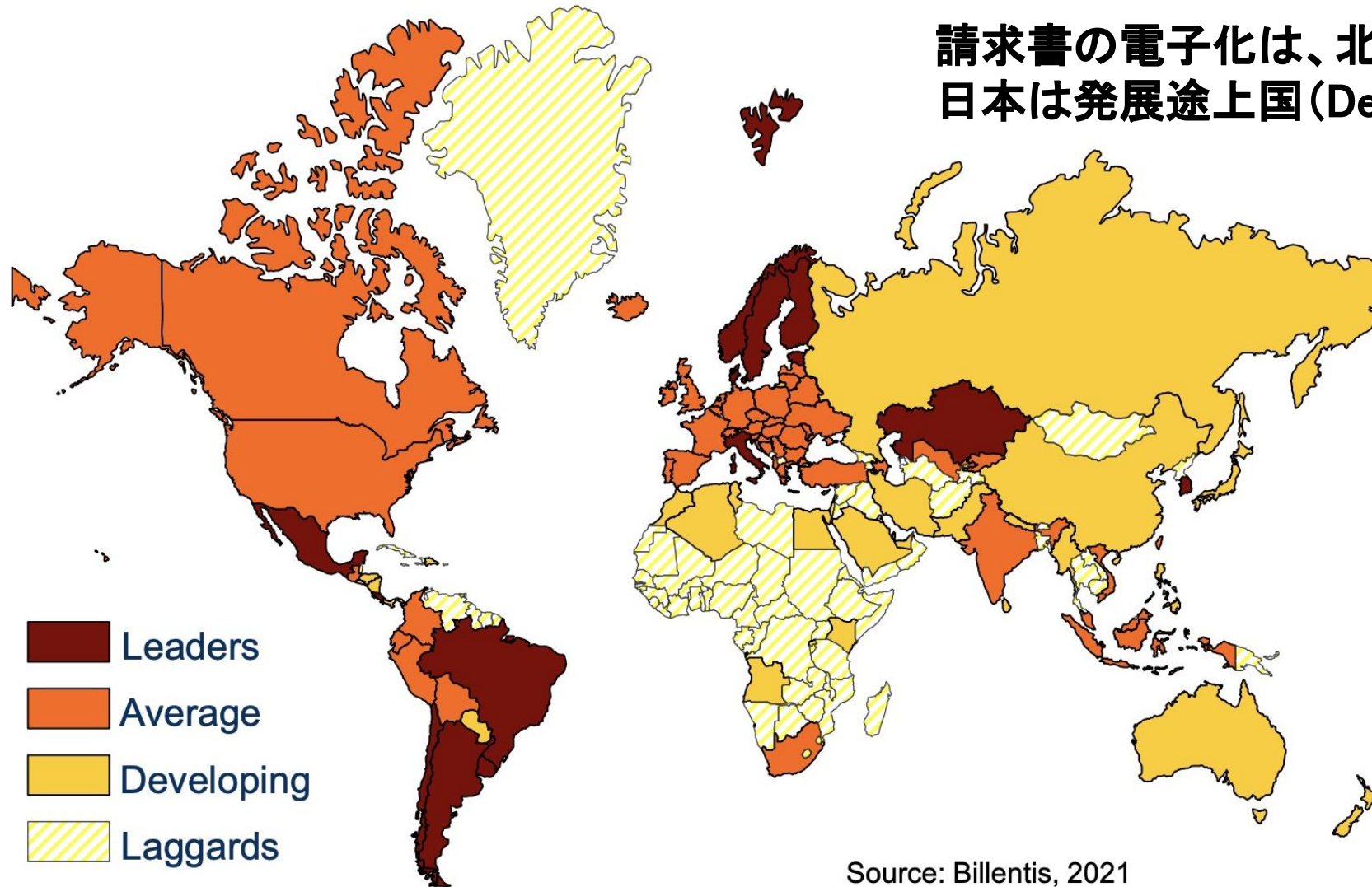
2021年で **31** %普及率
全67万社⇒21万社が登録

07
—

海外での E-Invoice (Peppol) の普及につきて

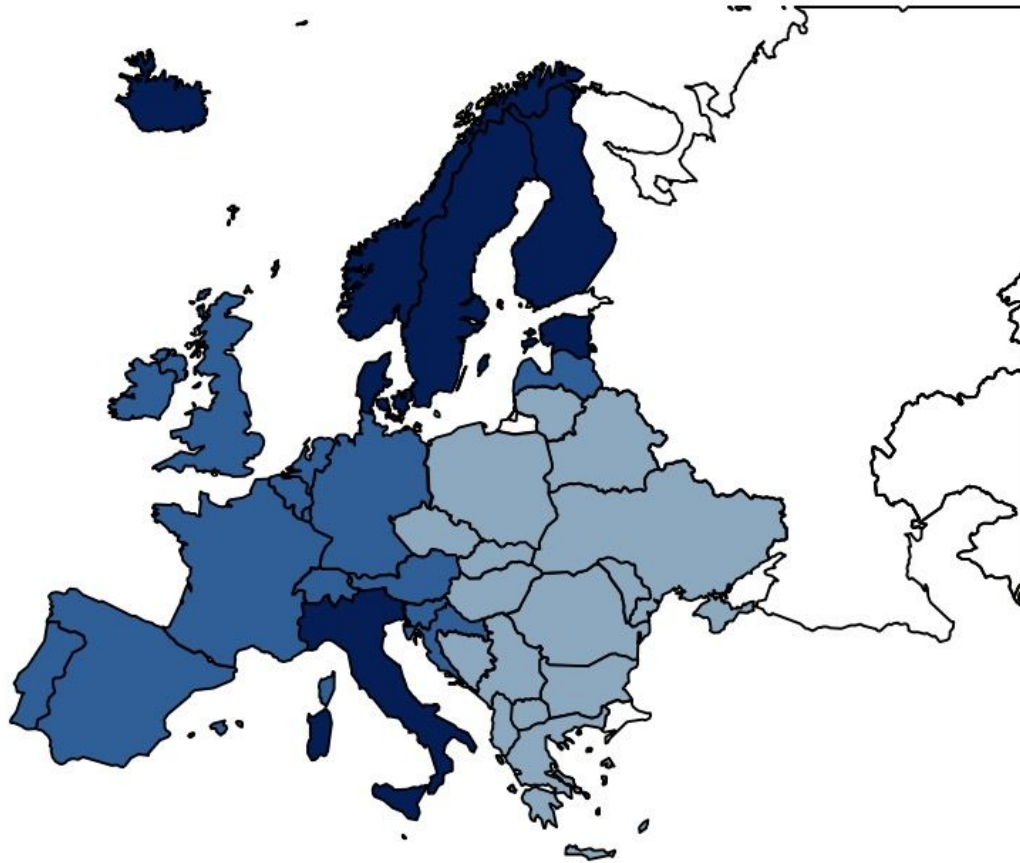


請求書の電子化は、北欧が進んでおり
日本は発展途上国 (Developing)。



Source: Billentis, 2021

B2B/B2G/G2B



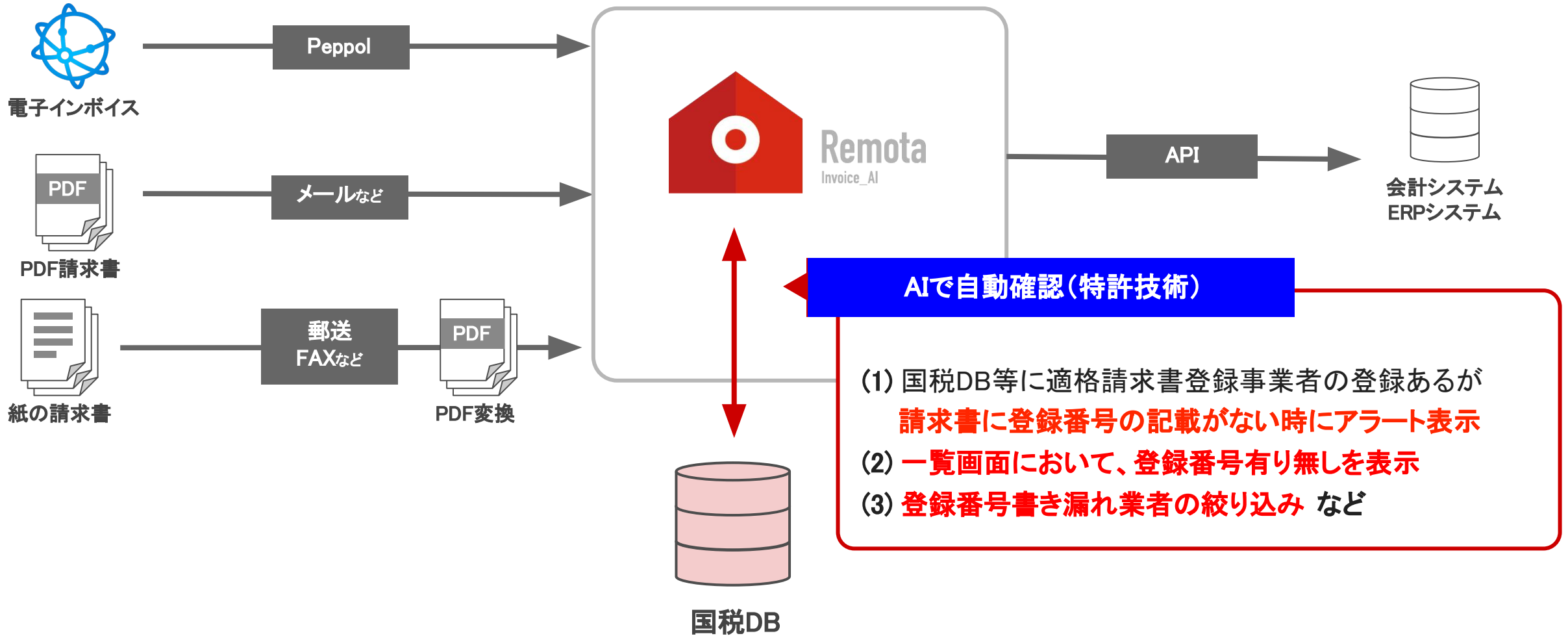
北欧とイタリアが、電子請求書の普及率が高い

>50%
 20-50%
 <20%

会社名 ファーストアカウンティング株式会社
設立 2016年6月
資本金等 1,030,600,000円
所在地 〒105-0013 東京都港区浜松町1-6-15 VORT浜松町 I 3階
代表者 森 啓太郎
従業員数 90名
主要取引銀行 みずほ銀行、常陽銀行、きらぼし銀行
電話番号 03-6453-0970
URL <https://www.fastaccounting.jp/>
事業内容 AIによる会計支援業務



Remotaでの登録番号の自動確認①



Remotaでの登録番号の自動確認②

実装イメージ



請求書一覧 絞り込み: ▼

取引先	金額	登録番号
ABC(株)	123,000	T1234567890123 
DEF(株)	456,000	T9876543210987 
GHI(株)	789,000	登録番号の記載漏れ
JLK(株)	123,000	登録番号が不一致！！
LMN(株)	123,000	T2345678901234 
OPQ(株)	123,000	T3456789012345 
RST(株)	123,000	登録なし
UVW(株)	123,000	T4567890123456 
XYZ(株)	123,000	T5678901234567 

①登録番号の登録があるが
請求書に記載が漏れているケース
顧客に要連絡。

②登録番号と法人名が一致しないケー
ス。間違いや意図的に記入されている
可能性があり要確認と要対応

③免税事業者のため
登録番号の登録がないケース

すべての請求書について、一覧上で記載の正しさの
チェックができます。



2万3千時間の工数削減(年間の見込)

単位: 時間/年

施策	削減工数		
	現場	財務経理	計
①ペーパーレス・ハンコレス	▲5,039	▲3,035	▲8,074
②Remota等最新ツールの活用	▲3,417	—	▲3,417
③承認フローの整備	▲8,589	▲3,643	▲12,232
合計	▲17,045	▲6,678	▲23,723